

観測前に本体キーで時刻校正を行う場合の注意

2006年11月8日

白山工業株式会社

平素はご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

LS-8000SH をご使用の皆様におかれましては既に多くの方がご承知の上のこととは存じますが、以下の件について念のためご連絡申し上げます。

乾電池稼動でスケジュール観測を行う場合、観測前に手動で時刻校正を行った後は、1度本体から乾電池を外し、電源 OFF/ON を行っていただくよう、お願い致します。

観測前に本体キー操作により“SYS04 Time Adj.”()を選択し、手動で時刻校正を行った場合、本体の電源を OFF にするか、スケジュール上で“TCAL OFF”に設定された時刻が来るまで、“TCAL ON”に設定したのと同じ状態になるため、電池をより多く消費します。

実際、観測前に手動で時刻校正を行った為、スケジュール設定時刻の前に乾電池が消耗し、観測が継続できなかったという事例がありました。

以上のことについてご留意頂きますよう、宜しくお願い致します。

()“SYS04 Time Adj.”については「LS-8000SH ユーザーズマニュアル 第6版」p44 をご参照ください。

以上

2006年11月8日

白山工業株式会社
カスタマーサポート

〒183-0044 東京都府中市日鋼 1-1
Jタワー10F
TEL 042-333-0045
FAX 042-333-0096
URL <http://www.datamark.co.jp>
E-mail support@datamark.co.jp
